



セミナー会場

2908

フジッコ



代表取締役社長 福井 正一 氏

～新企業理念の実現を目指して～

会社概要

- **創業**
 - ・1960年11月、創業者 山岸八郎が神戸にて創業。
 - ・現社長の福井正一は、創業者の長男であり、2004年に社長に就任
- **会社概要**
 - ・神戸にある本社に加え全国に9工場(子会社含む)、21営業拠点、兵庫と埼玉に物流センター
 - ・連結子会社はフジッコワイナリー(ワイン製造・販売)、味富士(高級佃煮・ヨーグルト販売)
- **2018年3月期 製品別売上構成比**
 - ・売上高の大きい順から、惣菜製品(売上構成比32%)、昆布製品(同28%)、豆製品(同23%)、ヨーグルト製品(同10%)、デザート製品(同5%)など
- **業績推移**
 - ・2018年3月期には9期連続で増収営業増益を達成

フジッコNEXTビジョン

- **2018年4月1日より、新企業理念スタート**
 - ・社是は「創造一路」
- **私たちの目指す姿**
 - ・自然の恵みに感謝し 美味しさを革新しつづけ 全ての人々を元気で幸せにする 健康創造企業を目指します
- **「消費者志向自主宣言」**
 - ・経営の基本を“お客様第一”に考え、「安心・安全・健康」の品質第一主義が社会の持続的発展に貢献することを目指す
 - ・「お客様の生の声」を経営に活かす体制を整備
- **ESG基本方針**
 - ・E(環境): 惣菜の賞味期限延長による食品ロス低減
 - ・S(社会): ヨード欠乏症根絶(ネパール)、食育活動
 - ・G(ガバナンス): 取締役の減員、社外取締役を3名

開発と挑戦の歴史

- **創業期**
 - ・1960年創業時の社名は「富士昆布」
 - 販売商品は、とろろ昆布、おぼろ昆布
 - ・「富士昆布」の由来は、「業界の頂点と、味覚の頂点を目指す」、モットーは「健康と美容に昆布」
- **成長期、伝統食を現代流にアレンジ: 「ふじっ子煮」、「おまめさん」**
 - ・1970年代に「ふじっ子煮」を発売。低塩化技術により、塩分6%を達成。“ピュアアップ宣言” 合成保存料無添加実現(1980年)
 - ・作りたての風味を保持させる「脱酸素包装」達成、「イージーオープン」(1986年)開発。
 - ・無漂白・無着色・合成保存料無添加の煮豆「おまめさん」の開発成功(1976年)、スタンドパック採用、低糖化
- **成熟期から第二成長期へ**
 - ・1990年代に「ナタデココ」、2000年代に「カスピ海ヨーグルト」、現在「新・日本型食生活」を提唱

業績と株主還元策

- **2019年3月期通期は過去最高業績の更新を目指す**
 - ・第1四半期売上高: 153.4億円(前年同期比0.7%増)、営業利益10.4億円(同6.8%減)、経常利益11.7億円(同6.8%減)、四半期純利益8.1億円(同5.6%減)
 - ・2019年3月期は10期連続増収営業増益、過去最高業績の更新を目指し、売上高657億円(同4.4%増)、営業利益57.8億円(同7.1%増)を予想
- **次世代新商品の市場投入**
 - ・おかず事業の拡大を目指し、小分け・食べきりの小鉢シリーズを拡大、「ポテトサラダ」「栗かぼちゃサラダ」「ごぼうサラダ」を新発売
 - ・ボトルタイプの塩こんぶの万能うま味調味料「ふりふり塩こんぶ」
- **安定配当継続、株主優待**
 - ・配当は前期より2円増配の38円を予定
 - ・100株以上1,000株未満所有で1,000円相当、1,000株以上保有で3,000円相当自社製品詰合わせ

本資料は、フォーラム開催日の2018年8月18日現在の情報に基づいて作成されており、その後の業績動向等を反映したものではないため、明示、黙示に関わらず内容の正確性あるいは完全性について保証するものではありません。